



余白露光へようこそ

逗子アートフェスティバル2024
逗子市市制70周年記念



～ この事業は、神奈川県マグカル展開促進補助金の助成を受けて実施しています ～

空間共創アーティスト

杵淵三朗 Saburo Kinebuchi [境界剪画・民族楽器] <https://kyoukai-senga.jimdofree.com/profile-1/>

1993年からアクセサリ作品を手作りしはじめ、2004年10月に沖縄にてファッションショーへ出展し作品の世界を広げていくことに。2006年2月幼少の頃より描いていた模様を切り抜くというアイデアが生まれ、切り絵作品の制作をはじめ。独自の進化を遂げて光によって表情を変える独特の切り絵を生み出していく。この切り絵を「境界剪画」と命名して現在は「境界剪画」作品を中心とした制作活動を行っている。2024年現在までに2000作品以上を数え記念日の贈物や結婚式など個人をイメージして創造するオーダーメイド制作の他、様々な店舗やイベントに展示されている。切り絵を生み出す感覚で音を出す活動も行なっている。

宮田涼介 Ryosuke Miyata [会場音楽]

神奈川県在住の会社員兼音楽家、映像作家、物書き。2013年より国内外のレーベルより音楽作品を発表。劇伴、カフェBGM、楽曲提供などで活動。逗子アートフェスには2019年より参加、インスタレーション制作や、逗子アートフィルムのメンバーとして音と映像を用いたライブパフォーマンスを行う。2022年に映像作家としても活動を始め、動画変造コンテストwith逗子ドローンクラブにて審査員賞を受賞。

テルミン奏者

クリテツ Kuritez 10/12 (土)

テルミン奏者。電子楽器「テルミン」を独学でマスターし2000年から演奏活動を開始。2003年には、東京都が公認するストリートパフォーマー制度「ハブアーティスト」を取得。都内各地の公共施設や公園、催事などで街頭演奏を行う。また、ライブハウスやカフェのテルミンワークショップも頻りに開催している。2013年に「Floating」、2014年に「Spinning」の2枚のソロアルバムをリリース。叙情派シネマティック・ダブ・バンド「あらかじめ決められた恋人たちへ」に2008年から参加。都内を中心に活動し、野外フェスにも多数出演している。

濱田佳奈子 Kanako Hamada 10/13 (土)

東京出身、日本大学芸術学部演劇学科卒業。声楽を前野邦子氏に師事。円演劇研究所を経て「ぼくすおふいす」「元祖演劇の素いき座」『阿房列車』(平田オリザ作)等の舞台公演に出演など、俳優として幅広く活躍。その後、当時FMラジオ放送でオンエアされていたクララ・ロックモア氏の演奏に感銘を受け、テルミン奏者となる。D.シヨスタコーヴィチ専門「オーケストラ・ダスピダーニャ」(※2014年すみだトリフォニーホール)と共演、映画「のだめカンタービレ最終楽章・後編」にてテルミン演奏のスタント(2010年)を務める。ソプラノとテルミンのユニット「ソプラミン」、2017年にはテルミン・オーボエ・キーボードのユニット「妄想テルミンヌ」を結成。2018年には「東京テルミンオーケストラ」を発足し、音楽監督に就任。後進の指導にも熱心で、現在は、約20年間に渡り指導を行う池袋コミュニティ・カレッジ、ヤマノミュージックサロン吉祥寺にてテルミン、マトリョミン教室講師を務める。東京テルミンオーケストラ公式HP <https://sites.google.com/view/tokyothereminorchestra/home>

llamano 10/14 (月・祝)

テルミンをやの雪に師事。東京での音楽活動ののち、突然の思いつきで、NYでバスキング(路上などの演奏)を始める。現地のアーティストとライブを行ったり、ギャラリーでの演奏、大学でのワークショップ、シアターにてNYのテルミニストと公演。2017年にはNYファッションウィークにおいて、演奏を行う。現在は日本にて活動を休止し、新たな計画に向け日々邁進中。

佐々木照美 Terumi Sasaki 10/19 (土)

普通の主婦。ニックネームの「てるみん」と同じ名前楽器があると知ってからテルミンに興味を持つ。大西ようこ氏の演奏姿や音色に惹かれ師事、ただいま絶賛修行中。大阪府出身、横浜市在住。

大西ようこ Yoko Onishi 10/19 (土)・10/26 (土) <http://theremin.blue.coccan.jp/>

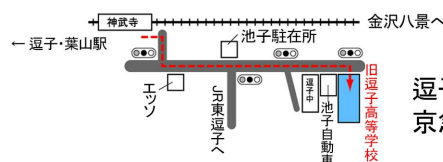
お茶の水女子大学・東京大学大学院で物理学を学び、後にテルミンと出会い、テルミン奏者となる。実相寺昭雄監督の遺作となった『シルバー仮面』のサントラや『ゲゲゲの鬼太郎』『サザエさん』等テレビアニメの効果音でもテルミンを奏でている。現代作曲家へのテルミンの為の曲の委嘱にも積極的で、文化庁芸術祭参加作品としてのCDリリース等、テルミンによる文化的貢献を行う。逗子市久木にあるテルミンミュージアム副館長。逗子市出身在住。

松田充博 Mitsuhiro Matsuda 10/20 (日)

2005年、moog博士が亡くなった年に、何か記念にと思いTheremin Proを購入、教室に通おうと思い申し込んだが、教室の日程を間違えてしまい門を叩かず、以来、野良テルミニストとなる。音楽はすっかりDTM化していて、アナログの知識が消失していたが、テルミンとの出会いで、昔の知識が生かされ、そのアナログさに魅了される。連続音階のテルミンはアジアの楽音が合うと考え、二胡や馬頭琴の曲をテルミンで演奏する。現在は、様々なジャンルの演奏に挑戦する一方、エフェクターなどで音色を変えたり、和音を出したり実験の日々。

お世話になります

- 主催: 逗子アートフェスティバル実行委員会、テルミンミュージアム
- 共催: 逗子市/逗子市教育委員会
- 企画運営: 逗子アートネットワーク、テルミンミュージアム
- 協力: 神奈川県立逗子葉山高等学校、アートテラスホーム株式会社



逗子市池子4丁目1025
京急神武寺駅より徒歩13分

